学校番号	1008

令和８年度　総合造形科

教科	総合造形	科目	（学）総合素描Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合素描Ⅰで学んだデッサンの基礎を基に、美大入試にも対応できるような力をつけていきます。モチーフを１点だけでなく複数点用い、モチーフの画面構成や質感の描き分けなどができるように学習してきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・表現材料の特性について理解を深めるとともに、対象を深く観察し意図に応じて表現を工夫しながら的確に描写する技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・総合素描Ⅰで培った力を基に、意図に応じて構図･構成を工夫し表現する力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
・総合素描Ⅰで培った力を基に、造形表現をより深く追求する。
・素直な心で対象に真摯に向き合い、表現する態度を養う。
・優れた作品を鑑賞し、自己の表現の幅を広げる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・複数点のモチーフを適切に配置し、形体を捉え、画用紙に描き出すことができている。 ・鉛筆や練りけしゴムなど描画に必要な道具を適切に使い分け、描き出すことができている。	・提示された複数のモチーフを画面上に適切に配置しようとする。 ・様々なモチーフを描く中で、そのモチーフにあった適切な大きさや形､質感を捉えようとする。 ・モチーフに合わせて､描画用具の使い方を工夫しようとする。	・与えられたモチーフを積極的に捉え､真摯な態度で描画表現に主体的に取り組むことができる。 ・自分の作品や他者の作品を観て､積極的に鑑賞しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	基礎的な3点モチーフの描写	・基礎的な3点モチーフのデッサン ・作品鑑賞	a:画面の構成や大きさ、明暗の調子の違いを描き出すことができる。 b：描画用具の使い方を工夫することができている。 c：自分の作品や他者の作品の鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。	観察 提出作品 ワークシート	提出作品 エスキース等	観察 ワークシート 提出作品 振り返りシート
二学期	様々な形体・質感の複数点モチーフの描写	・様々なモチーフの複数点デッサン ・作品鑑賞		観察 提出作品 ワークシート	提出作品 エスキース等	観察 ワークシート 提出作品 振り返りシート
三学期	総合的なモチーフの描写	・複数モチーフのデッサン ・作品鑑賞		観察 提出作品 ワークシート	提出作品 エスキース等	観察 ワークシート 提出作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度